

お客様各位

2026年3月25日
 ゴーホージャパン株式会社
 ManageEngine 事業部

ManageEngine OpManager 「Lite デバイスオプション」販売に関するお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
 また、平素は格別のお引き立てを頂き、厚く御礼申し上げます。

この度、「ManageEngine OpManager（以下、OpManager）」におきまして、Lite デバイスオプションライセンスの販売及び日本語サポートの提供を開始いたします。また、本オプションのリリースに伴い、「URL 監視オプション」「アクセスポイントオプション」の新規販売を停止するほか、一部、ライセンス体系に改定を実施することになりましたので、下記の通りご案内申し上げます。

当社製品をご利用中のお客様にはご不便をお掛けいたしますが、今後ともお客さまにとってより良いサービスをご提供できるよう努めてまいりますので、何卒、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

■対象製品

- OpManager

■Lite デバイスオプションについて

Lite デバイスオプションは、監視機能を可用性の監視(死活監視)などに限定する分、デバイス単価を本体ライセンスに含まれるデバイスより安価に設定したオプションです。管理者は、本体ライセンスに含まれるデバイスライセンスを消費することなく、デバイスの可用性を監視できるようになり、監視範囲を拡大しながら、費用対効果の高い運用監視を実現できます。

なお、本リリースに伴い、OpManager の「URL 監視オプション」「アクセスポイントオプション」の販売が停止となるほか、これまで標準機能としていた“ネットワークパス分析”が新たに本オプションの課金対象となります。

【参考】OpManager の体系比較

ビルドビルド 12.8.545 まで (従来体系)		ビルド 12.8.590 以降 (新体系)	
可用性(死活)のみの監視	標準機能	Lite デバイス ※URL 監視/アクセスポイント監視オプションは 3/25 より新規販売を停止	有償オプション
URL 監視	有償オプション (5 つまで無償)		
アクセスポイント監視	有償オプション		
ネットワークパス分析	標準機能		
WAN IP	非対応		

- Lite デバイスオプションライセンス体系
 - 50 Lite デバイス
 - 100 Lite デバイス

250 Lite デバイス

500 Lite デバイス

※ 本体ライセンスに含まれるデバイスより大きい数の Lite デバイスオプションは購入できません。

※ 本体ライセンスに含まれるデバイスと Lite デバイスの合計が 500 を超える場合は、本体ライセンスを含め Enterprise Edition での購入となります。

■リリース日(改定日)

2026 年 3 月 25 日(水)

■価格の適用開始時期およびお客様の対応について

・新規購入

当社へのご注文が **2026 年 3 月 25 日**以降のものより新体系(Lite デバイスオプション)を適用します。

・既存契約の更新

お客様が Lite デバイス対象の監視を実施しており、Lite デバイスオプションの対応ビルド(ビルド 12.8.590 以降)にアップグレードした場合、その次の契約更新より、Lite デバイスオプションによる契約に切り替える必要がございます。

Lite デバイスオプションの対応ビルド(ビルド 12.8.590 以降)にアップグレードしていない場合、ビルド 12.8.590 の EOL 後、1 年間は従来ライセンス体系で更新頂けます。それ以降は、アップグレードおよび新体系での更新をお願いすることとなりますので、予めご了承ください。

詳細は別紙の「OPM_OPMP_Lite デバイスオプションリリースに関する補足資料」をご参照ください。

■本件に関するお問い合わせ窓口について

ゾーホージャパン株式会社

ManageEngine 事業部 エンタープライズ営業部

神奈川県横浜市みなとみらい三丁目6番1号

みなとみらいセンタービル 13 階

E-mail:jp-mesales@zohocorp.com

以上